

このたびは、YKK AP 商品をご採用いただき、誠にありがとうございます。

組立の前に…

商品を正しく組立てていただくために、説明書の内容をご確認ください。
商品の組立については、必ず本説明書に従ってください。

組立の後に…

施工説明書は、枠取付用ねじ袋とともに、必ず施工業者様にお渡しください。
施工完了後に取扱説明書・使い方&お手入れガイドブックを施主様に渡すようお手配ください。

チェックシート

4ページにチェックシートとして、重要事項を記載しています。
作業後、各項目の確認を必ず行ってください。

お願い

- シーラーなどの水密部品は、説明書に従って組立ててください。
サッシからの漏水は、家屋を傷め、施主様から賠償を求められることがあります。
- 組立は、所定のねじを使用して最後まで締め付けてください。
締め付け不良は漏水や事故の原因になります。
- 反り・変形等防止のため、樹脂部を直接日光に当てた状態で放置したり、高温にならないようにしてください。
- 樹脂部をハンマー等で直接たたかないでください。樹脂が割れるおそれがあります。
- 保管・輸送の際は、樹脂部に直接荷重がかからないようご配慮ください。

同梱包部品一覧

表を参照のうえ、部品の有無をご確認ください。
また、表中の○印の番号は、本文中の組立図の番号と連動しています。

●枠ユニット

番号	①	②
姿 図		
品 名	中トラスタッピンねじ2種 (φ4×25)	下枠用アンカー
品 番	BM-4025GD8	K-11489
個 数	8	3~7
備 考	枠組立用	2・4枚建用

ガスケット(別売品)

姿 図			
品 番	2K-20094	2K-20095	2K-20096
総ガラス厚	18mm	20mm	22mm
ガラス構成	3+A12+3	4+A12+4	5+A12+5 3+A12+6.8

●障子ユニット

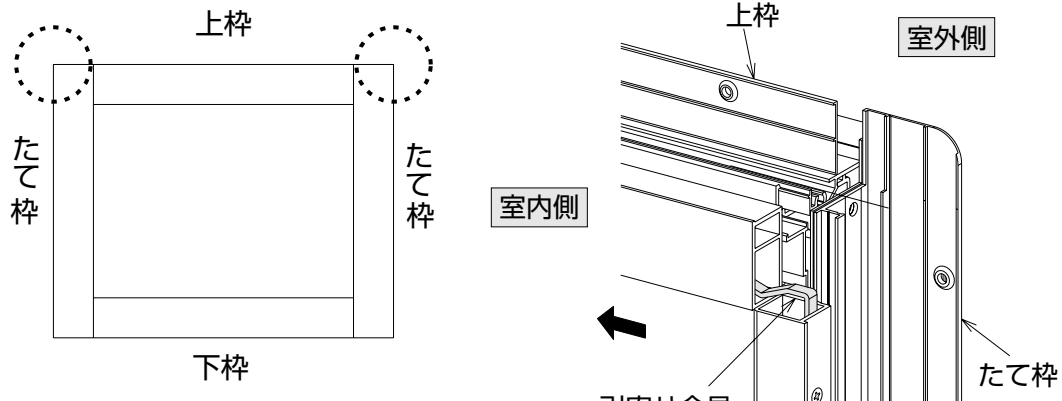
番号	③	④			⑤	⑥	⑦	⑧
姿 図								
品 名	ナベタッピンねじ2種 (φ4×70)	穴塞ギキャップ			左召合せ框 上キャップ	右召合せ框 上キャップ	左突合せ框 上キャップ	右突合せ框 上キャップ
品 番	BP-4070B-1	K-38558			K-38259	K-38261	K-38255	K-38257
個 数	2枚建	8(16)	1(3)	1(1)	-(2)	1	-	-
	4枚建	16(32)	2(6)	2(2)	-(4)	1	1	1
使用箇所	障子組立用	外召合せ框用	内召合せ框下部摺動片用		内召合せ框用	障子組立用		

番号	⑨	⑩	⑪	⑫	⑬
姿 図					
品 名	左召合せ框 下キャップ	右召合せ框 下キャップ	左突合せ框 下キャップ	右突合せ框 下キャップ	召合せ錠
品 番	K-39143	K-39144	K-39141	K-39142	4K-16269
個 数	2枚建	1	-	-	1
	4枚建	1	1	1	1
使用箇所	障子組立用				

※()の数字は、中棧付の個数です。

1 枠の組立

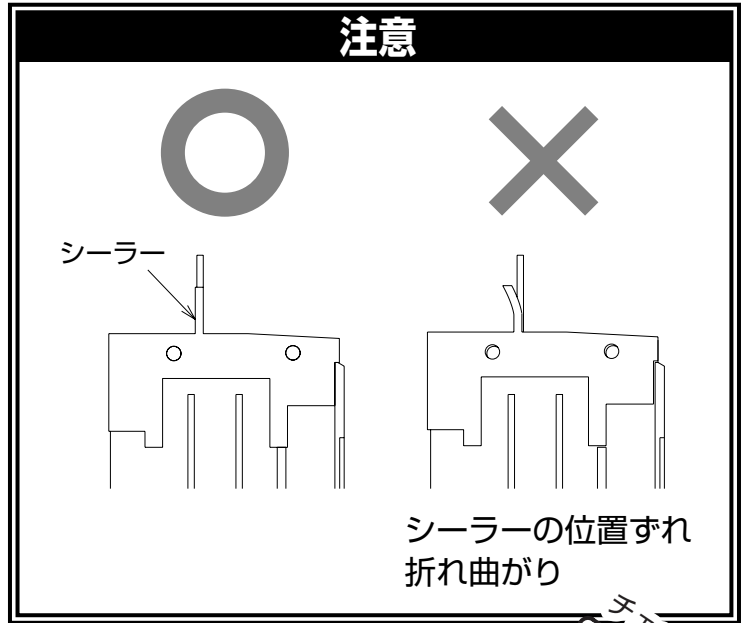
ポイント



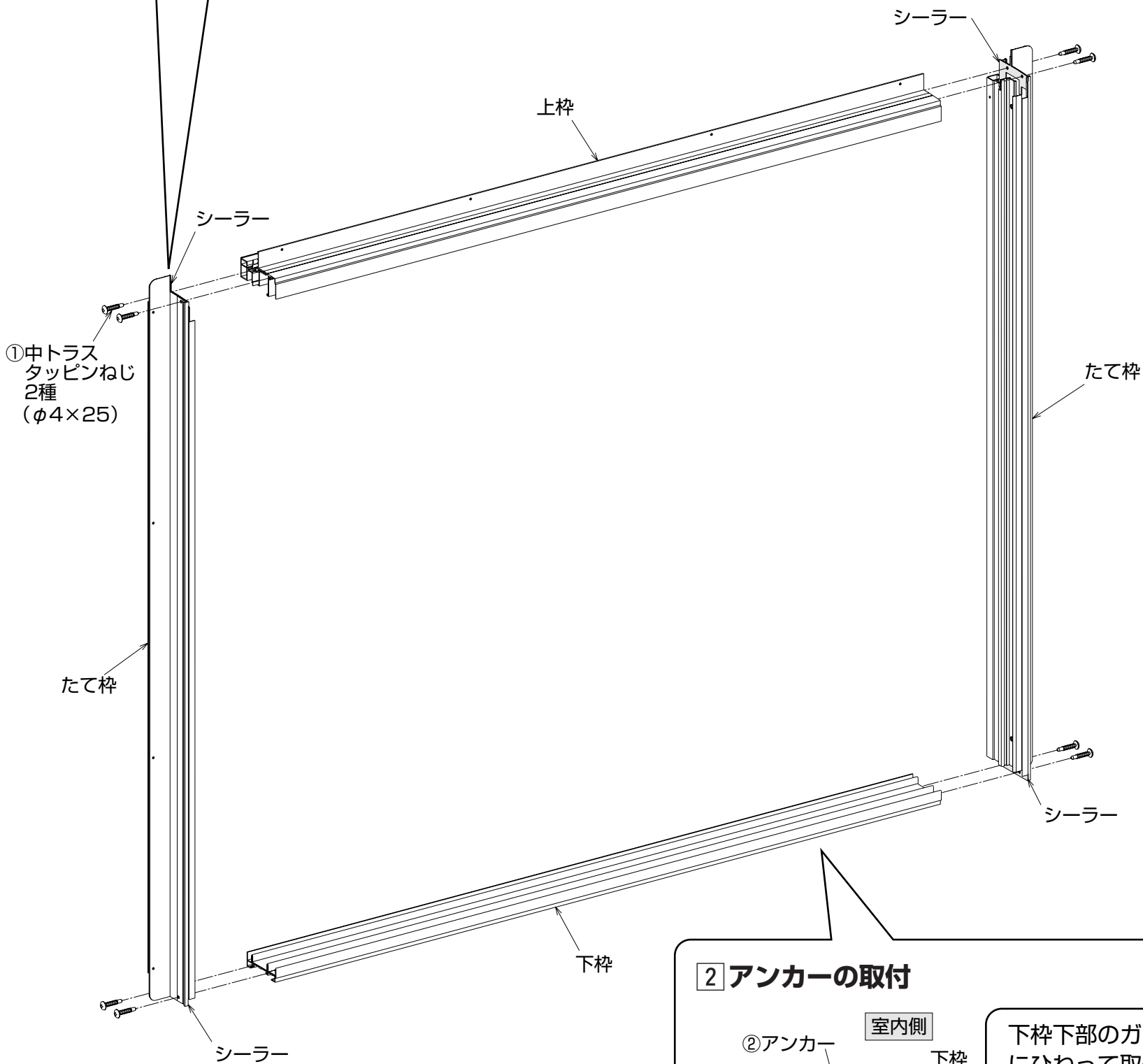
たて枠樹脂端部に取り付けてある引寄せ金具を確実に上枠にはめ込んでください。



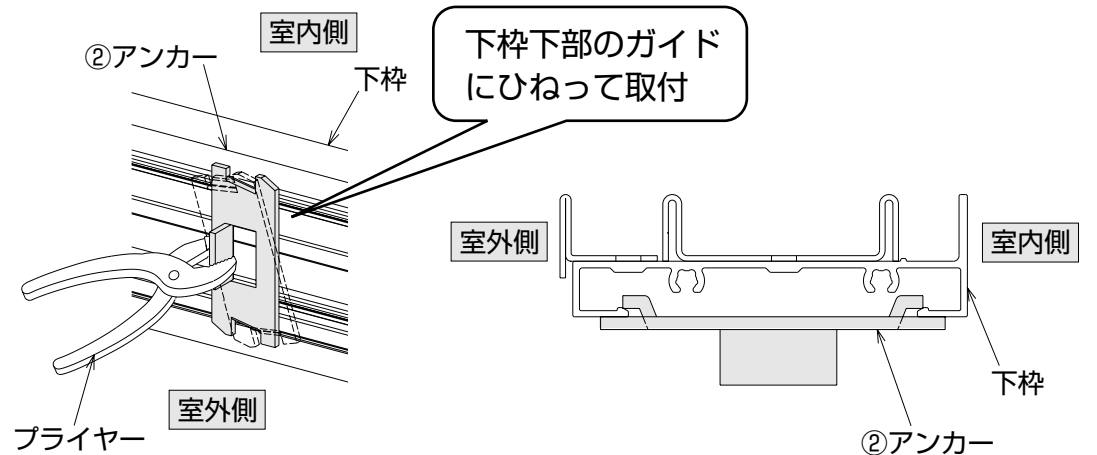
注意



シーラーの位置ずれ 折れ曲がり



2 アンカーの取付

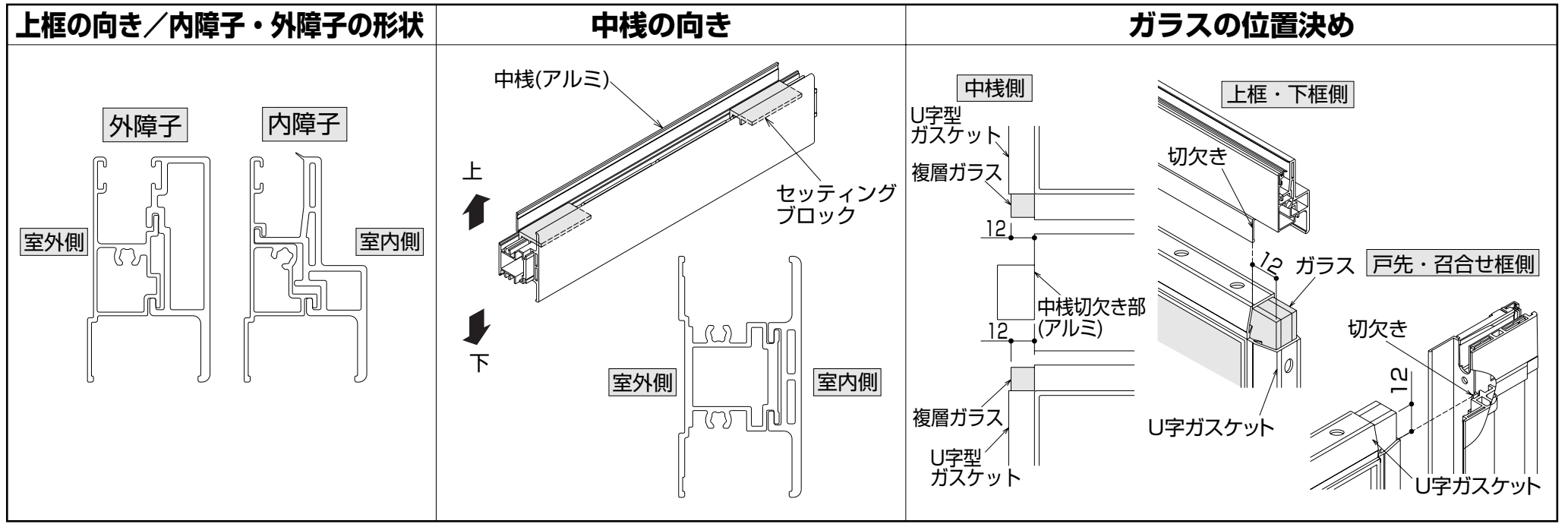


注意

- 樹脂部はアルミ部に比べ破損しやすいため、取扱いには十分ご注意ください。
- サッシ組立時、電動ドライバー・エアードライバー使用の際は、締め付けトルクは以下を目安に設定してください。
サッシ枠・障子：2.0～2.5N・m(20～25kgf・cm)程度

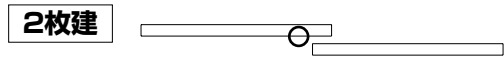


2.障子の組立

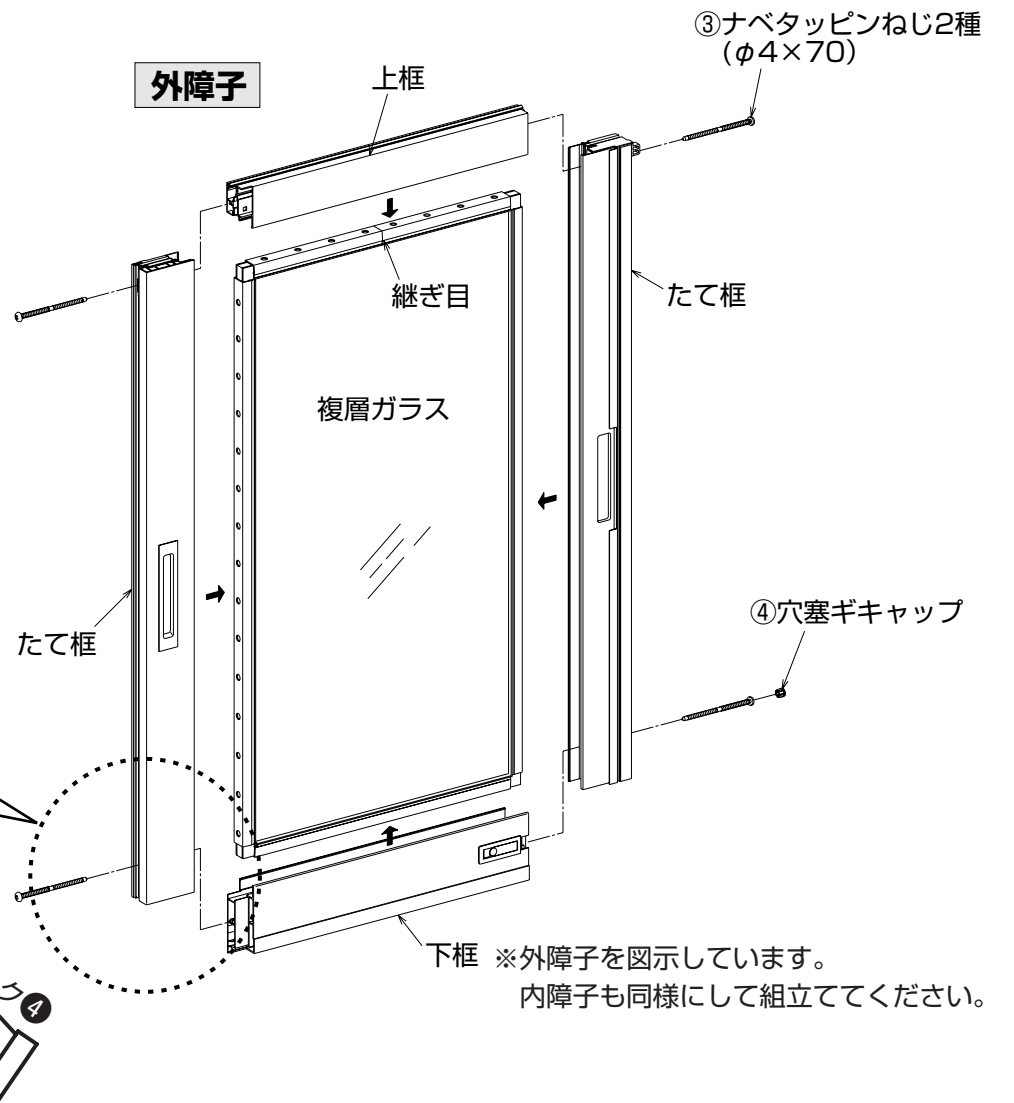
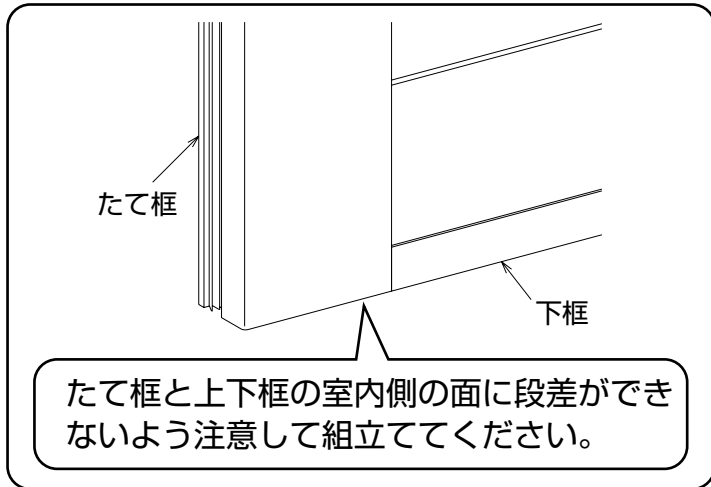


ポイント

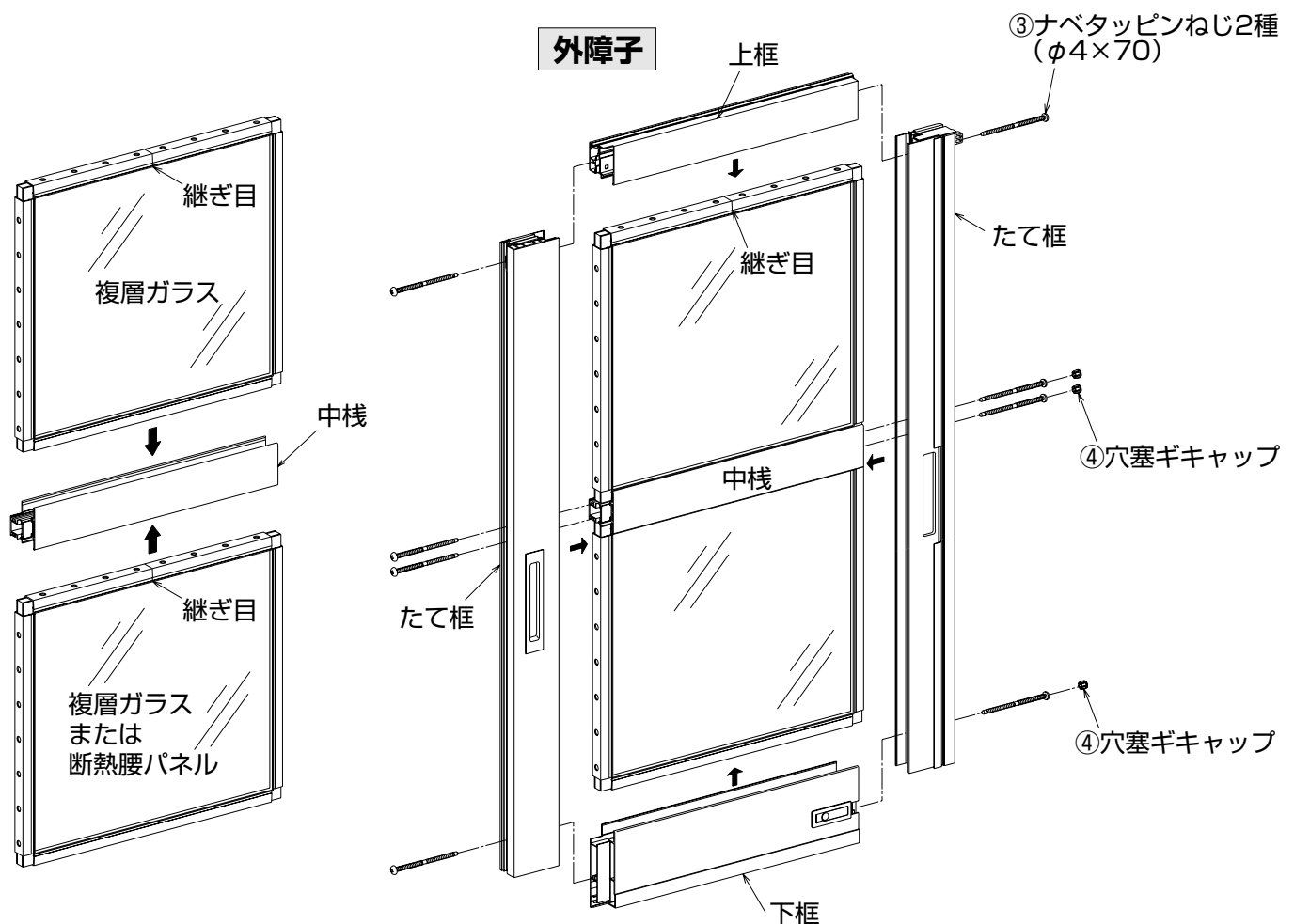
- 補助ロックが付くタイプは、図(○印)の位置に補助ロックがくるように組立ててください。



- 当商品は、四方ともU字型ガスケット専用タイプとなっています。必ず穴あきU字型ガスケットをガラスの四方に巻いてください。
- 框は、樹脂部材を室内側へ向けて組立ててください。



〈中棧付の場合〉



ポイント

- 組立時にたて框と上下框とのコーナー部でのガスケットのかみ込みや浮きがないことを確認してください。

3. 框キャップの取付



キャップの見分け方	
上キャップ・下キャップの区別	召合せキャップ・突合せキャップの区別
<p>上キャップ</p> <p>段差ナシ</p>	<p>※上キャップも同様です。</p> <p>召合せキャップ</p> <p>突起ナシ</p>
<p>下キャップ</p> <p>段差アリ</p>	<p>突合せキャップ</p> <p>突起アリ</p>

4. 錠の取付

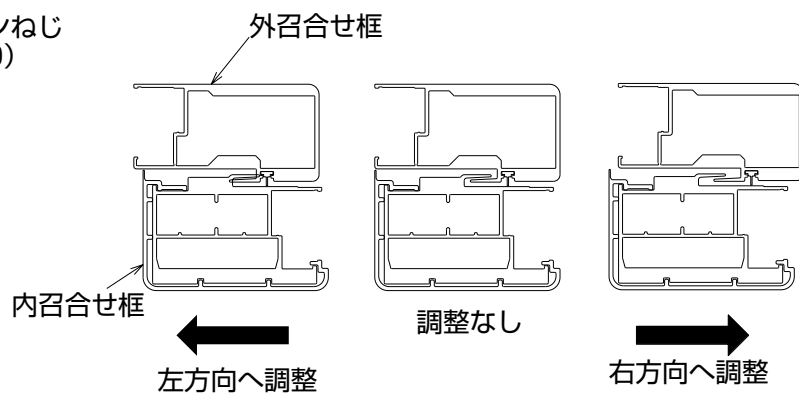


〈錠の調整方法〉

1 左右方向の調整

障子を閉めた時の内外召合せ框の位置によって錠の調整を行ってください。

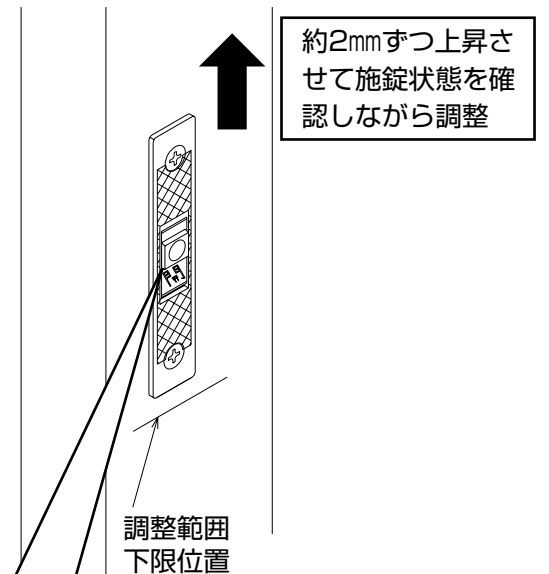
調整範囲：±3.5mm



2 上下方向の調整

左右方向の調整で施錠できない場合、左右に動かないように注意して行ってください。

調整範囲：±3.5mm



3 確認

調整後、ねじをしっかり締付けてください。締付けが不十分ですと、使用中にゆるむ場合があります。

チェックシート

組立時、下記項目の確認をしてください。

項目	チェック欄
① たて枠樹脂端部の引き寄せ金具は確実にはめ込みましたか？	
② 適正トルク：2.0～2.5N・m(20～25kgf・cm)で取付けましたか？	
③ シーラーの位置ずれ、折れ曲がりはありませんか？	
④ たて枠と上下枠の室内側の面に段差はありませんか？	

ポイント

内部サムターンが『開』の時、透明の覗き窓から、外部シリンダーの蛍光色部分が中心になるよう調整すると、簡単に合せられます。

